



地域資源や地域特性を活かした特色のあるまちづくりを推進するため「地域の力(考え)で地域を育てる」**地域まちづくり**をすすめています。市内各地域の地域まちづくり活動団体によって取り組まれている地域まちづくりなどを**地まぢのチカラ**で情報発信します。

2023.07.31

vol.92

《第1回まちづくりスキルアップ講座報告》《まちづくりびと講座》 地まぢNEWS

キラキラ輝くファシリテーションの決定版！講師の釘山さんのゆる～いトークで始まり、笑顔の練習。気軽に楽しく、みんなが発言する、みんなの会議に変えていくスキルを学ぶ講座。「なんでもいいから思いついたことをたくさんふせんに書いてね。意見じゃなく“思い”を。」思い？根拠とかいらないの？あれ？思ってることなら書ける。その1枚1枚にみんなの声を重ねると、いつの間にかみんなが発言してる！解決策が見えてきた！極意を知りたい方は支援班までご連絡を。



地域の取組み

ふれあいガーデニングクラブ

みんなでつくったマップをお披露目！

南区で、花植えをきっかけに地域の顔の見える関係づくりの活動をしています。取材当日は、花を植えている場所を表したマップの



マップ(抜粋)

お披露目会！これまでの成果が見えて嬉しいですね。

マップはメンバーの得意を活かして制作、手作りの

地図には、みんなの思いがこもっています。お披露目のあとは、次回の活動について話し合い。前回の反省を踏まえて、次はああしよう、こうしようと思いを話し合います。休憩にはアイスを食べ、もうひと踏ん張りです。

まちには、みなさんの声掛けで広がった、プランターと「ふれあいガーデニング」のプレートがたくさん。花を通じて、地域のつながりと一体感が生まれ、活動の輪が広がっています。

みんなで記念撮影！



まちに広がるお花とプレート

地まぢ チャレンジ ～38人目～



白鳥 優子さんのご紹介
神明社 八幡社 合殿 (杉ノ宮) 氏子総代会会長
山内 久義 さん

Q まちづくりに取組んできた中でうれしかったこと
A 地元神社の氏子総代として、コロナ禍の中、神事の斎行を工夫して行い、地域の皆様と深く関わることができたこと。

Q これから取組みたいと考えていること
A 様々な年齢層の地域の人とのつながりを意識したまちづくりの仕掛けを大杉まちづくり会を中心に進めていきたい。

Q 最後にひとこと
A 地域に愛着が持てる、思いやりのあるまちづくりを目指したい。

▶NEXT! わたしにもできる！
いきばしょづくり講座 **受付中!**
まちの問題解決に奮闘するゲスト。世界各地で地域の人と接してきた講師。心の中でウズウズ～モヤモヤ～しているものが消えるかも。

ごちから申込できます

8/27～ 連続講座 全5回

行きたくなる 活き活きできる 生きがいになる

地域コミュニティに関わってみたいけどきっかけが難しいな
子育てが一段落して時間ができたけど何かできることないかな
定年後に地域デビューしたいと思っているけどどうやっていこうか

地まぢ団体紹介

鶴舞・千種エリアマネジメント協議会

エリアマネジメントを目指して

2022年9月設立以来、千種アーススクエア周辺を中心に、鶴舞・千種エリアで活動しています。周辺事業者や地域の方に加え、名古屋工業大学がオブザーバーとして参加し、定期的に勉強会やまち歩きを行い、まちづくりに取り組んでいます。

6月の勉強会では、今後エリアマネジメントを見据えての意見交換と、8月5日のイベントについて話し合いました。イベントは学区の盆踊りと連携して行い、地域との繋がりを深めていきます。勉強会の最後には、会長の北林さんから、「イベントや新しい企画を楽しみつつ、最終ゴールは地域を活性化していくこと。活動を通して地域のみんなが誇れるまちにしていきたい。」というお話があり、一同決意を新たにされた様子でした。今後の活動にも注目です！

8/5(土) ツルマイ・チクサ ミズマツリ



山内さんが氏子総代を務める杉ノ宮神社。たくさんののぼりに囲まれた境内は美しく整っていて、地域から愛されていることが伝わります。神社は古くから、人が集まり、よりどころとなる場所。近くの小学校から子ども達が課外授業に訪れたり、地域の人々がふらっと立ち寄りお掃除していくこともよくあるそうです。一方で、若い人がまちを離れ、高齢化が進んでいく現状も心配。子どもたちが、愛着を持つきっかけを神社から発信しようと、広い社務所を積極的に地域イベントに活用しています。風鈴を付ける、塗り絵を飾るなど山内さんの前向きな工夫が、地域の居場所を生み出しています。(松井)

